

構造モデラーシリーズ

●はじめにお読みください

1. セットアップについて
2. プログラムの起動と終了
3. ネット認証について
4. マニュアル・ヘルプについて
5. サポートサービスのご案内

プログラム質問用紙

構造モデラーシリーズの内容

このたびは、構造モデラーシリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
お使いいただく前に、製品に添付されている内容をご確認ください。

本冊子では、製品を Windows11 上で使用しているものとして、セットアップ方法や、操作説明をしています。
Windows の操作方法については、Windows のマニュアルをご参照ください。

●使用許諾契約書について

本ソフトウェアをご使用になる前に、インストール画面に表示される使用許諾契約書を必ずお読みください。
使用許諾契約書にソフトウェアのご使用条件についてご説明しております。内容にご同意いただかない限り、本ソフトウェアをご使用になることはできません。

●ユーザー登録について

ユーザー登録書に記載されている専用の URL からユーザー登録ページを開き、必要事項を入力してユーザー登録を行ってください。ユーザー登録を行いますと、サポートサービスを受けることができます。

《 注意 シリアル番号について 》

記載されているシリアル番号は、製品のダウンロード、将来のライセンスの移行時、バージョンアップ、お問い合わせなどに必要となるものです。お客様のライセンスを保護する重要な情報ですので、紛失されませんようご注意ください。

また、紛失された場合やいかなる理由につきましても、再発行は承っておりませんので、大切に保管していただきますようお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

株式会社構造システム サポートセンター
E-Mail : bus-support@kozo.co.jp

注意事項

1. 本プログラムおよび本冊子の一部または全部を、無断で複写・転載することは禁止されています。
2. 本プログラムおよび本冊子の内容につきましては、将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
3. 本プログラムを運用した結果生じた金銭上の損害・逸失利益などにつきましては、たとえ、本プログラムにエラーがあったといえども、その責任を負いかねますので、ご了承ください。

※Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

Copyright (C) 2025 株式会社構造システム

目 次

1. セットアップについて	1
1-1 セットアップファイルのダウンロード	2
1-2 構造モデラーシリーズのインストール	6
1-3 k-DB のインストール	8
1-4 アンインストール	10
2. プログラムの起動と終了	11
2-1 ライセンス認証方式の選択	11
2-2 ネット認証版の起動	12
2-3 ネットワーク版の起動	16
2-4 +Revit Op.インストール※	19
※Autodesk Revit がインストールされていない場合は、+Revit Op.をインストールできません。	
2-5 プログラムの終了	21
3. ネット認証について	22
3-1 ネット認証とは	22
3-2 ネット認証の設定について	23
3-3 ライセンスの取得	28
3-4 ライセンスの更新	31
3-5 ライセンスの返却	33
4. マニュアル・ヘルプについて	36
4-1 マニュアルについて	36
4-2 ヘルプについて	38
5. サポートサービスのご案内	39
5-1 操作のご質問について	39
5-2 オンラインサポートセンター	40
5-3 ホームページのご案内	43

プログラム質問用紙

1. セットアップについて

本プログラムはハードディスクにインストールして使用します。セットアップを行う前にハードディスクの空き容量など、動作環境が整っているか確認してください。

※必ず Administrator 権限、コンピュータの管理者でログインしてからセットアップを行ってください。

《動作環境》

対応 OS : Windows 11^{※1}
メモリ : 8GB (推奨 16GB 以上)
ディスク空き容量 : 2GB 以上のディスク空き容量
ディスプレイ : 1280×768
グラフィックス : OpenGL の機能をサポートできるビデオカードとドライバー
ライセンス認証 : ネット認証^{※2}
インターネット接続 : ネット認証時はインターネット接続が必要^{※2}
必要なソフトウェア^{※3} : Autodesk Revit^{※4、※5}

※1 Windows 11 S および ARM 版は除きます。

※2 ネット認証は仮想環境では利用できません。

※3 +Revit Op. 利用時に必要なソフトウェアです。

※4 対応しているバージョンなどの詳細は当社ホームページをご参照ください。

※5 動作環境については Autodesk 社のホームページをご参照ください。

ユーザー登録書、シリアル番号の確認方法、ユーザー登録および登録変更について

ユーザー登録書にシリアル番号が記載されています。

シリアル番号の入力欄には 10 桁-5 桁-8 桁のシリアル番号を入力してください。

例:新規のユーザー登録書

【ユーザー登録書】

20XX年XX月XX日

※お客様は、まだユーザー登録がお済みではありません。
弊社へのお問い合わせやサポートサービスをご利用するにはユーザー登録が必要です。
ユーザー登録を行う場合は、下記URLまたはQRコードより登録をお願いします。

<https://www.kozo.co.jp/user/reg/XXXX-XXXX-XXXX-XX/>

今回ご購入のプログラム XXXX XXXXXXX

今回ご購入の製品名	シリアル番号
XXXXXXXX Ver.X	ZZZZZZZZZZ-ZZZZZ-ZZZZZZZZZ

バージョンアップなどのユーザー登録書

【ユーザー登録書】

20XX年XX月XX日

※お客様は、ユーザー登録が完了いたしました。
下記の通り、ユーザー情報を登録しています。修正・訂正がない場合は連絡の必要がありません。

現在の登録内容

登録形態	法人(館)	所属
個人/法人	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	担当者 XX XX
会社名	株式会社 OOOOO	役職
郵便番号	〒 1120014	E-mail XXXX@XXXX.co.jp
都道府県	東京都	
住所	文京区関口2-3-3	
ビル名など		
TEL	03XXXXXXX	
FAX	03XXXXXXX	

今回ご購入の商品 XXXX XXXXXXX

今回ご購入の製品名	シリアル番号
XXXXXXXX Ver.X	ZZZZZZZZZZ-ZZZZZ-ZZZZZZZZZ

ユーザー登録書に「※お客様は、まだユーザー登録がお済みではありません。」と記載されている場合：

記載されている専用 URL、または QR コードよりユーザー登録を行ってください。

ユーザー登録が完了すると、サポートサービスを受けることができます。サポートサービスについては「5. サポートサービスのご案内」をご参照ください。

ユーザー登録書に「※お客様は、ユーザー登録が完了いたしました。」と記載されている場合：

ユーザー登録は完了しています。「現在の登録内容」に記載されている内容をご確認ください。

登録内容に変更がある場合には、下記 URL より変更を行ってください。

<https://www.kozo.co.jp/user/reg/>

1-1 セットアップファイルのダウンロード

構造モデラーシリーズのセットアップファイルをダウンロードして、セットアップランチャを起動してください。

手順1：製品セットアップファイルをダウンロードする

構造モデラーシリーズの製品セットアップダウンロードページを表示します。

<https://www.kozo.co.jp/installer/kozo/km/index.html>

ダウンロードする製品の[製品ダウンロード]ボタンをクリックします。

RC/SRC/S/CFT造建築物の一貫構造計算
構造システムは、建築構造計算および各種構造計算用ソフトウェア（一貫構造計算、制震設計、制震補強、応力解析、振動解析など）のプログラム開発と販売を行っています。

製品一覧 ・ サービス ・ サポート ・ スクール / セミナー ・ お知らせ ・ 会社情報 [お問い合わせ](#)

トップページ > サービス > 製品をお使いの方 > 製品インストーラーダウンロード > 構造モデラーシリーズ

RC/SRC/S/CFT造建築物の一貫構造計算 構造モデラーシリーズ

製品ダウンロードの流れ

ステップ1
ご購入製品の選択

ステップ2
ダウンロードフォームに
必要事項の入力

ステップ3
製品セットアップを
ダウンロード

ご注意

- ご購入された製品やシリアル番号は、宅急便などで送付されたユーザー登録書に記載されています。

製品一覧

RC/SRC/S/CFT造建築物の一貫構造計算
構造システムは、建築構造計算および各種構造計算用ソフトウェア（一貫構造計算、制震設計、制震補強、応力解析、振動解析など）のプログラム開発と販売を行っています。

構造モデラー+NBUS7

対象製品：
・ 構造モデラー+NBUS7

[製品ダウンロード](#)

RC/SRC/S/CFT造建築物の一貫構造計算
構造システムは、建築構造計算および各種構造計算用ソフトウェア（一貫構造計算、制震設計、制震補強、応力解析、振動解析など）のプログラム開発と販売を行っています。

構造モデラー+NBUS7

対象製品：
・ 構造モデラー+NBUS7 (低層版)

[製品ダウンロード](#)

Autodesk Revit for Data Analysis
構造システムは、建築構造計算および各種構造計算用ソフトウェア（一貫構造計算、制震設計、制震補強、応力解析、振動解析など）のプログラム開発と販売を行っています。

構造モデラー+Revit Op.

対象製品：
・ 構造モデラー+Revit Op.

[製品ダウンロード](#)

基礎・応用建築設計
構造システムは、建築構造計算および各種構造計算用ソフトウェア（一貫構造計算、制震設計、制震補強、応力解析、振動解析など）のプログラム開発と販売を行っています。

構造モデラー+基礎

対象製品：
・ 構造モデラー+基礎

[製品ダウンロード](#)

※「構造モデラー」、「+NBUS7」、「+Revit Op.」、「+基礎」は、株式会社構造システムの著作物であり、著作権およびその他の権利は株式会社構造システムに帰属します。

[ページトップ](#)

製品インストーラーダウンロードページが表示されます。

[ダウンロード]ボタンをクリックして、構造モデラーシリーズのセットアップファイルをダウンロードします。

RC/SRC/CFT造建物の一貫性

構造システムは、建築構造計算および各種構造設計業務ソフトウェア一貫構造計算、制震制振設計、制震補強、応力解析、振動解析などのプログラム開発と販売を行っています。

製品一覧 サービス サポート スクール/セミナー お知らせ 会社情報 お問い合わせ

トップページ > サービス > 製品をお使いの方 > 製品インストーラーダウンロード > 構造モデラーシリーズ > 構造モデラー+NBUS7

RC/SRC/S/CFT造建物の一貫構造計算 構造モデラー+NBUS7

製品インストーラーダウンロード

セットアップの流れ

ステップ1
手順の確認

ステップ2
必要事項を入力して
インストーラーをダウンロード

ステップ3
ダウンロードした
インストーラーを実行

1 はじめにお読みください

セットアップの手順やライセンス認証、マニュアル、サポートサービスのご案内は、下記「はじめにお読みください」をご覧ください。

[はじめにお読みください](#)

2 インストーラーのダウンロード

△「ユーザー登録書」をお手元にご用意ください

インストーラーのダウンロードには、弊社よりお送りしました「ユーザー登録書」に記載されているシリアル番号（10桁-5桁-8桁）が必要です。

[ダウンロード](#)

※ インストーラーには「構造モデラー+NBUS7」、「構造モデラー+Revit Op.」、「構造モデラー+基礎」、「構造モデラー+COST」が含まれています。

ネットワーク版

「ユーザー登録書」に「ネットワーク版」と書かれている場合はこちらから。

[ネットワーク版のダウンロード](#)

3 インストーラーの実行

インストール作業は、コンピュータの管理者権限を持つユーザーとしてコンピューターにログインしていることを確認し、実施してください。

セットアップダウンロード申込みフォームが表示されます。

必要事項を入力し、[ダウンロード]ボタンをクリックすると、「構造モデラーシリーズセットアップファイル」のダウンロードが始まります。

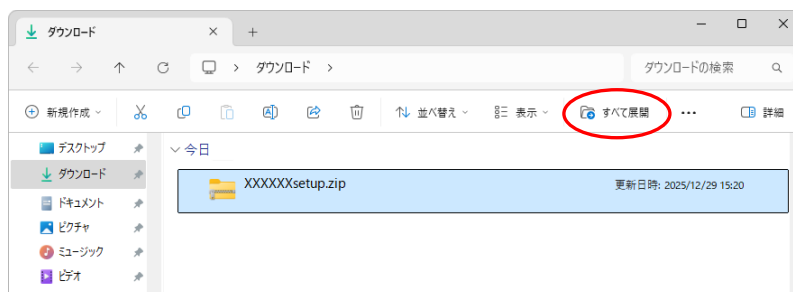
※シリアル番号は、「ユーザー登録書」に記載されている番号を「-」を含めてご入力ください。

※10秒経ってもダウンロードが始まらない場合は、[こちらから手動でダウンロードしてください]をクリックしてください。

手順 2 : ZIP ファイルを展開する

エクスプローラでダウンロードした zip ファイルを表示します。

[すべて展開]ボタンをクリックします。



圧縮 (ZIP 形式) フォルダの展開ダイアログが表示されます。

展開先のフォルダーを指定（推奨はそのまま）し、[展開]ボタンをクリックします。



指定したフォルダーに展開されたファイルが表示されます。

手順 3 : セットアップランチャを起動する

フォルダーのファイル一覧から、「LAUNCH.exe」をダブルクリックし、セットアップランチャを起動します。



セットアップランチャには、以下の3つのメニューが表示されます。

1. 構造モデラーシリーズ (64bit 版) のセットアップ

構造モデラーシリーズのインストールを開始します。

詳細については「**1-2 構造モデラーシリーズのインストール**」を参照してください。

すでに構造モデラーシリーズをインストールしている場合は、アップデートの処理を行うことができます。

2. k-DB のセットアップ

構造システムデータベース k-DB のインストールを開始します。

詳細については「**1-3 k-DB のインストール**」を参照してください。

すでに k-DB をインストールしている場合は、アップデートの処理を行うことができます。

3. 終了

セットアップランチャを終了します。

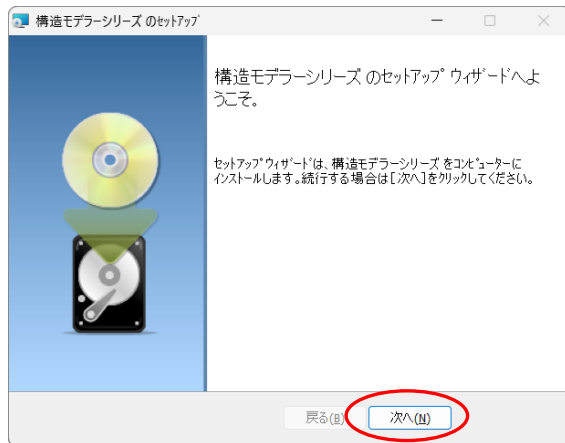
それぞれの項目は、セットアッププログラムの指示にしたがっていただくことで、簡単に作業を完了できます。

1-2 構造モデラーシリーズのインストール

手順1：セットアップランチャの「構造モデラーシリーズ (64bit 版) のセットアップ」を実行する

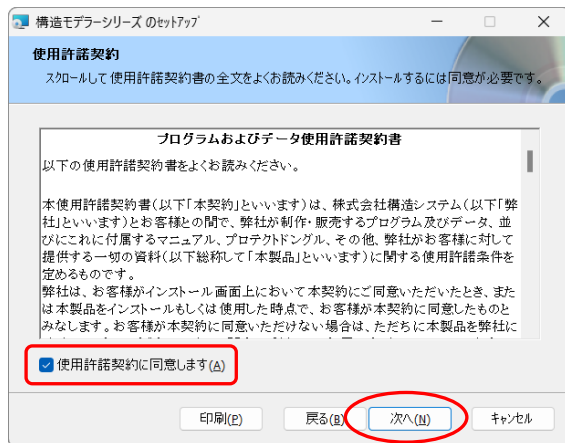
手順2：セットアップを開始する

セットアップ画面にしたがって、必要な情報を設定します。



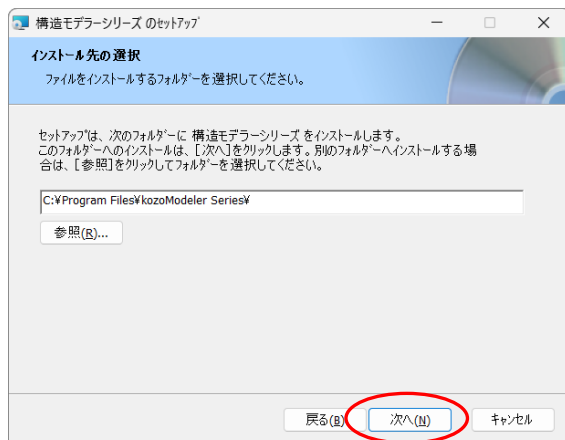
インストールする前に使用許諾契約の内容を確認してください。

確認後、「使用許諾契約に同意します」を✓し、[次へ]ボタンをクリックします。

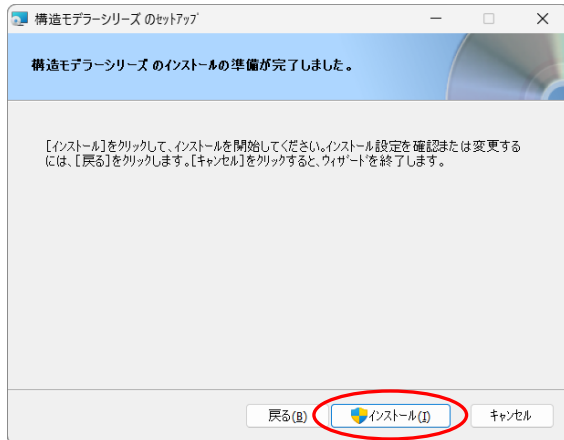


インストール先の選択では、そのまま(推奨)のときは[次へ]ボタンをクリックします。

インストール先を変更するときは[参照]ボタンをクリックして、フォルダーの選択を行ってください。



[インストール]ボタンをクリックするとインストールが開始されます。



手順3：セットアップを終了する

セットアップの完了ダイアログが表示されます。

[終了]ボタンをクリックし、セットアップランチャに戻ります。



アプリ一覧に「構造モデラーシリーズ」のグループとアイコンが登録されます。

再起動のメッセージが表示された場合は、コンピュータを再起動してください(コンピュータを再起動するまで、プログラムは正しく動作しません)。

1-3 k-DB のインストール

手順1：セットアップランチャの「k-DB のセットアップ」を実行する

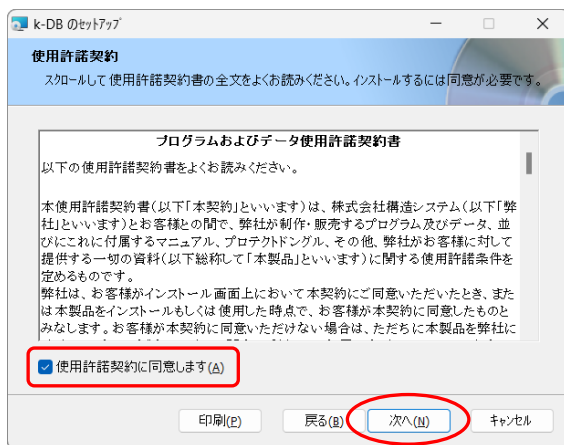
手順2：セットアップを開始する

セットアップ画面にしたがって、必要な情報を設定します。



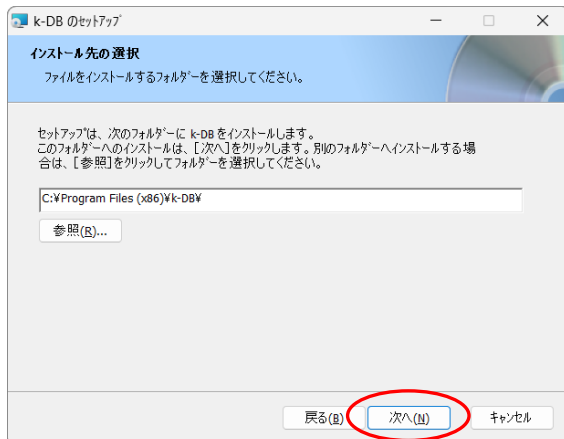
インストールする前に使用許諾契約の内容を確認してください。

確認後、「使用許諾契約に同意します」を✓し、[次へ]ボタンをクリックします。

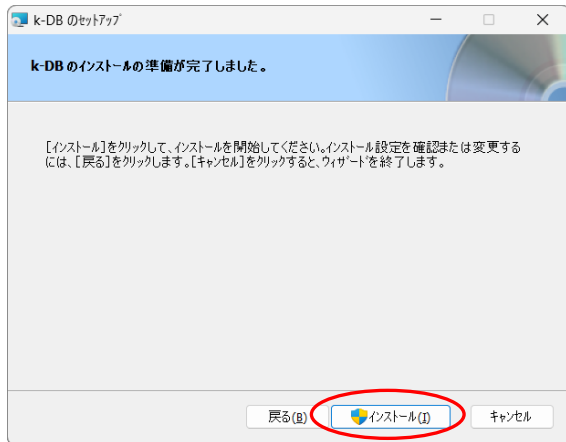


インストール先の選択は、そのまま(推奨)のときは[次へ]ボタンをクリックします。

インストール先を変更するときは[参照]ボタンをクリックして、フォルダーの選択を行ってください。



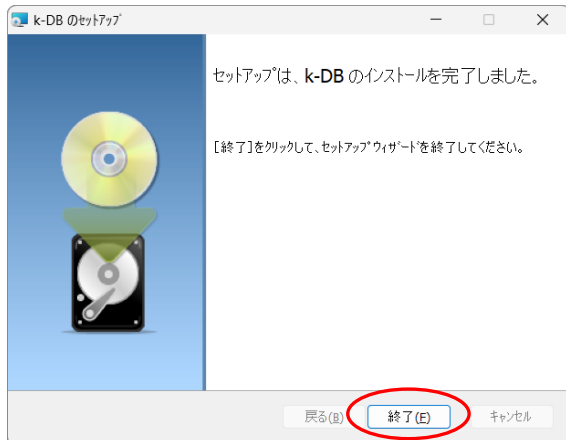
[インストール]ボタンをクリックするとインストールが開始されます。



手順3：セットアップを終了する

セットアップの完了ダイアログが表示されます。

[終了]ボタンをクリックし、セットアップランチャに戻ります。



アプリ一覧に「KozoSystem」のグループと「k-DB」のアイコンが登録されます。


再起動のメッセージが表示された場合は、コンピュータを再起動してください(コンピュータを再起動するまで、プログラムは正しく動作しません)。

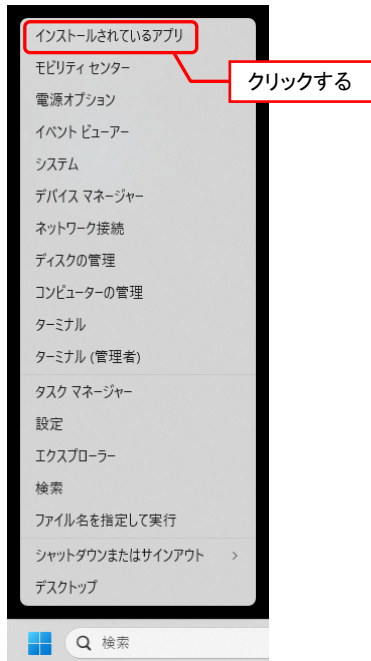
1-4 アンインストール

構造モデラーシリーズ、または k-DB を再インストールする場合や、違うドライブに移し替える場合には、アンインストールを行ってください。

※ここでは、Windows11 でのアンインストール方法について説明します。それ以外の環境の場合は、それぞれの Windows のマニュアルを参照してください。

手順 1 : デスクトップ画面を表示する


手順 2 : Windows の  (スタート) ボタンを右クリックし、メニューを表示する
メニューから [インストールされているアプリ] をクリックします。



手順 3 : アプリ一覧が表示される

現在インストールされているアプリの一覧が表示されます。

手順 4 : アンインストールを開始する


「構造モデラーシリーズ」または「k-DB」の  をクリックし、[アンインストール] をクリックすると、アンインストールを開始します。



※「ネット認証版」の場合、取得しているライセンスはアンインストール時に自動的に返却されます。

2. プログラムの起動と終了

2-1 ライセンス認証方式の選択

手順1：Windows の  (スタート) ボタンをクリックし、スタートメニューを表示する
スタートメニューから[すべて]をクリックします。



手順2：ダイアログを起動する

アプリ一覧から[構造モデラーシリーズ]→[構造モデラーシリーズ 動作設定]をクリックします。



手順3：動作環境ダイアログを設定する

利用するライセンス認証方法を確認して[OK]ボタンをクリックすると、設定終了です。

※利用できない認証方式を選択した場合は、プログラムを起動できません。



①ネット認証版

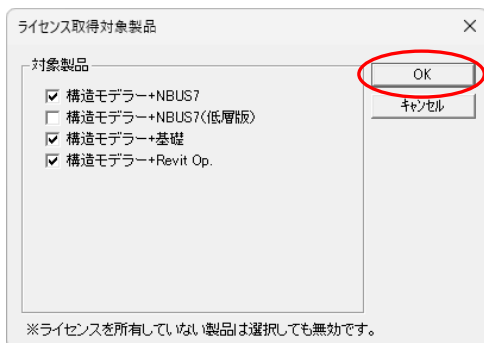
インターネット回線を利用してライセンス認証を行う認証方式です(「3. ネット認証について」を参照)。

「ライセンスの自動取得/返却を行う」を✓すると、ネット認証版のライセンスをプログラムの起動/終了時に自動的に取得/返却しますので、返却忘れを防止することができます。

※出荷時はチェックが外れた状態です。

[種別]ボタンをクリックすると、ライセンス取得対象製品ダイアログが開きます。

ライセンスの取得を行いたい製品名を✓し、[OK]ボタンをクリックします。



この設定はライセンス取得時の初回設定となります。

ネット認証版をご利用の場合は「2-2 ネット認証版の起動」へ進んでください。

②ネットワーク版(社内 LAN)

LAN を利用して「k-Server プログラム」を実行しているコンピュータから使用許可を得て起動する形態の製品です(k-Server の導入と製品ライセンスの購入が必要になります)。

ネットワーク版をご利用の場合は「2-3 ネットワーク版の起動」へ進んでください。

③kozoStation 版


インターネット上にある当社の「ASP サーバ」を利用したソフトウェアレンタルサービス「kozoStation」をご利用の場合の認証方式です。

詳細については、kozoStation ホームページ(<https://kozostation.net/v2/index.asp>)をご覧ください。

2-2 ネット認証版の起動

プログラムの起動方法はいくつかありますが、ここでは Windows のスタートメニューからの起動方法を説明します。

※「3. ネット認証について」をご一読の上、操作を行ってください。

手順 1 : Windows の  (スタート) ボタンをクリックし、スタートメニューを表示する
スタートメニューから[すべて]をクリックします。

手順 2 : メニューを選択する
アプリ一覧から[構造モデラーシリーズ]→[構造モデラーシリーズ]をクリックします。

手順 3 : ライセンス取得対象製品ダイアログが表示される

構造モデラーシリーズ ネット認証版の初回起動時に、下図のダイアログが表示されます。

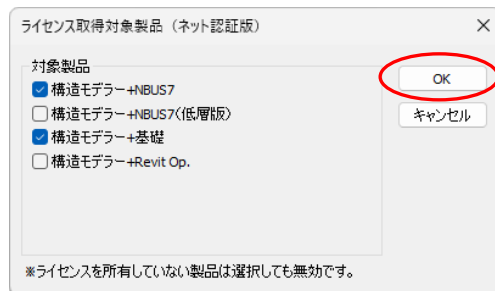
ライセンスの取得を行う製品名を✓します。該当する製品のライセンスがない場合は、設定しても利用できません。

設定を確認し、[OK]ボタンをクリックします。[キャンセル]ボタンをクリックするとプログラムを終了します。

※「構造モデラー+Revit Op.」は「構造モデラー+NBUS7」のライセンスが必要です。単独では利用できません。

※「構造モデラー+Cost」は「構造モデラー+NBUS7」のライセンスにより、ご利用いただけます。

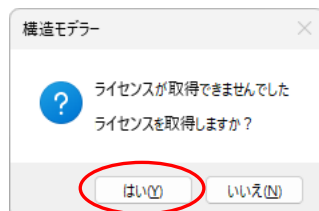
※ライセンス取得対象製品の設定は「2-1 ライセンス認証方式の選択」の「手順2 ①ネット認証版」を参照してください。別途変更することができます。



手順 4 : メッセージダイアログが表示される

ネット認証の k-NetLicense 接続キーが未設定の場合、または動作環境ダイアログで「ライセンスの自動取得/返却を行う」の✓をはずした状態でネット認証のライセンスが未取得の場合に、下図のメッセージダイアログが表示されます。

[はい]ボタンをクリックします。[いいえ]ボタンをクリックするとプログラムを終了します。



[はい]ボタンをクリックすると、k-NetLicense ライセンスの起動画面が表示されます。
現在ご使用中の接続キー、またはライセンス管理ページで取得した「k-NetLicense 接続キー」(32文字)を入力し、[ライセンスの取得]ボタンをクリックします。

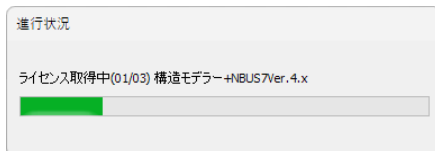
※「k-NetLicense 接続キーを保存する」を✓しておくで次の接続キー入力を省略することができます。
「k-NetLicense 接続キー」は、ライセンス管理ページの[接続キー一覧]で確認することができます。



※インターネットが接続されていない場合は、メッセージダイアログが表示され、ライセンスを取得することができません。[OK]ボタンをクリックし、終了します。

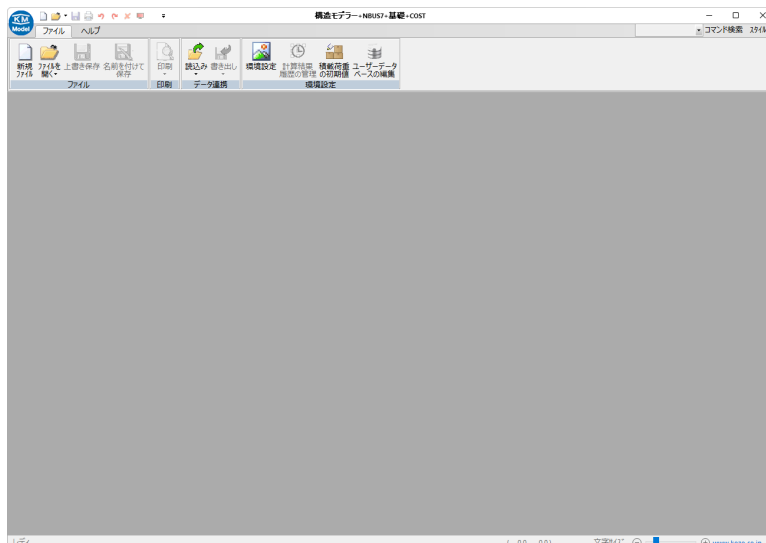


ライセンスの自動取得を開始します。
取得中はプログレスバーが表示されます。




手順5：プログラムが起動する

ライセンスが取得され、画面上にメインウィンドウが開きます。
基本操作については、ヘルプを参照してください。



●ライセンス認証方法の切替えについて


ライセンス認証方法を変更する場合は「2-1 ライセンス認証方式の選択」による手順のほかに、[ヘルプ]タブから[動作環境]  を実行して、ライセンス認証方法の変更を行うこともできます。

ただし、設定が有効となるのはプログラムの再起動時からとなります。

※利用できない認証方式を選択した場合は、プログラムを起動できません。



●バージョン情報・会員番号の表示

[ヘルプ]タブから[バージョン情報]  を実行すると、バージョン情報ダイアログが表示されます。

バージョン情報ダイアログでは、バージョン、シリアル番号、ライセンス認証の有効期限を確認することができます。

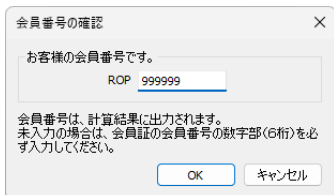
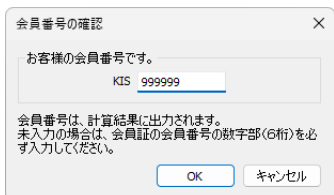
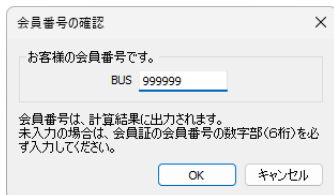
また「確認申請用プログラム利用者の会」の対応製品は、会員証記載の会員番号および会員有効期限^{※1}も表示されます。

※1 会員期限(加入時より1年間)を過ぎた後に公開されるアップデート版はご利用できません。会員期限の延長のお申し込みが必要となります。



[確認]ボタンをクリックすると、会員番号の確認ダイアログが表示されます。

ネットワーク版の場合は、ダイアログに表示されている会員番号を修正し、[OK]ボタンをクリックすると、修正した番号がパソコンに登録されます。



2-3 ネットワーク版の起動

ネットワーク版を最初に使用するときは、事前に動作環境の変更が必要です。


「2-1 ライセンス認証方式の選択」により、設定を行ってください。

動作環境の変更を行わないとネットワーク版としての起動ができません。

プログラムの起動方法はいくつかありますが、ここでは Windows のスタートメニューからの起動方法を説明します。

※構造モデラーシリーズが起動しているときも動作環境の変更を行うことができますが、構造モデラーシリーズの再起動が必要です。

※ネットワーク版をご利用の前に、「k-Server はじめにお読みください」を参照のうえ、k-Server および k-Server エージェントのセットアップを行ってください(構造モデラーシリーズ ネットワーク版がご利用になれない場合がありますのでご注意ください)。

手順 1 : Windows の  (スタート) ボタンをクリックし、スタートメニューを表示する

スタートメニューから[すべて]をクリックします。

手順 2 : メニューを選択する

アプリ一覧から[構造モデラーシリーズ]→[構造モデラーシリーズ]をクリックします。



手順 3 : ネットワーク版の設定ダイアログが表示される

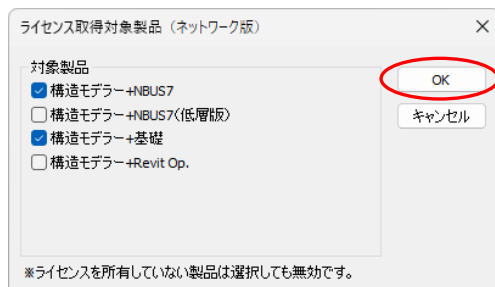
構造モデラーシリーズ ネットワーク版の初回起動時に下図のダイアログが表示されます。ライセンスの取得を行う製品名を✓します。該当する製品のライセンスがない場合は設定しても利用できません。

設定を確認し、[OK]ボタンをクリックします。[キャンセル]ボタンをクリックするとプログラムを終了します。

※「構造モデラー+Revit Op.」は「構造モデラー+NBUS7」のライセンスが必要です。単独では利用できません。

※「構造モデラー+Cost」は「構造モデラー+NBUS7」のライセンスにより、ご利用いただけます。

※ログイン対象プログラムの設定は、構造モデラーシリーズを起動し、[ヘルプ]タブから[ネットワーク版の設定]で別途変更することができます。

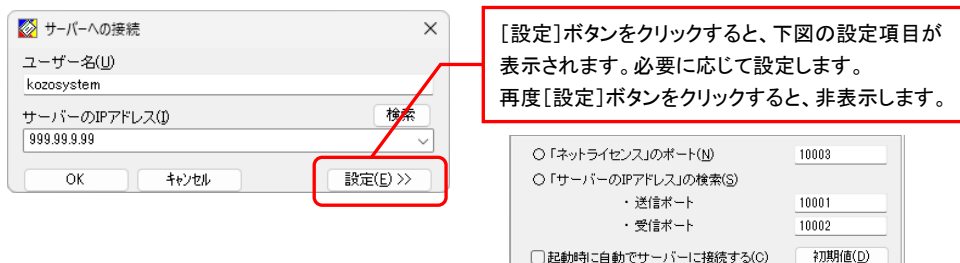


手順4：サーバーへの接続ダイアログが表示される

ユーザー名には、任意の名称を入力します(例：ログインを行う担当者名)。

サーバーの IP アドレスには、k-Server のライセンスモジュールが接続されているパソコンの IP アドレスを入力してください。[検索]ボタンをクリックすると、自動取得することもできます。

設定後、[OK]ボタンをクリックすると、サーバーへ接続します([キャンセル]ボタンをクリックすると、接続を終了します)。



手順5：メッセージダイアログが表示される

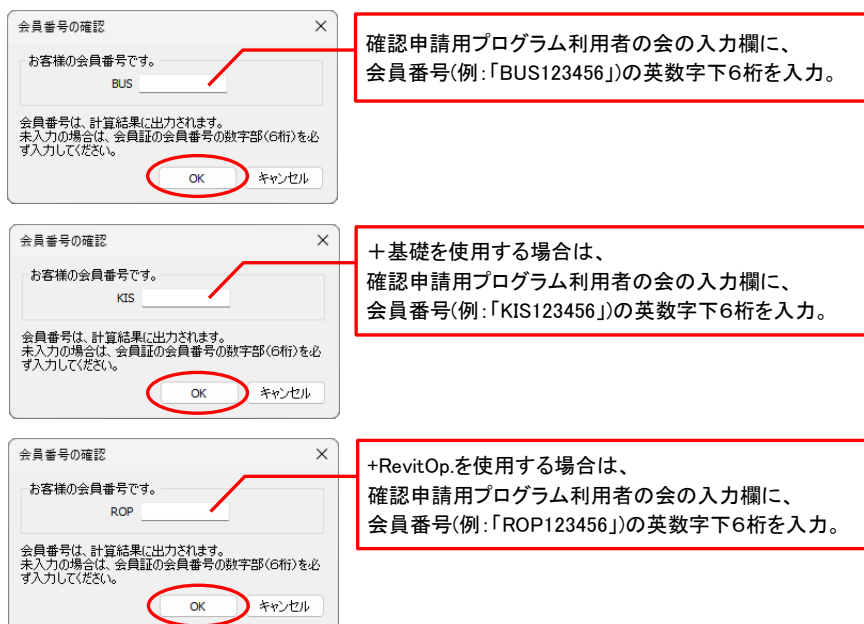
下図のメッセージダイアログが表示されます。[はい]ボタンをクリックし、会員番号の入を行います([いいえ]ボタンをクリックするとプログラムを終了します)。



手順6：会員番号の確認ダイアログが表示される

使用するプログラムの会員証に記載されている会員番号の英数字部の下6桁を入力します。

[OK]ボタンをクリックすると、コンピュータに会員番号が登録されます。



※会員番号は使用可能なプログラムのみ入力可能です。

※一度入力した会員番号はコンピュータに登録されます。次回、構造モデラーシリーズ起動時からは、会員番号の入力は必要ありません。

手順7：プログラムが起動する

画面上にメインウィンドウが開きます。基本操作についてはヘルプを参照してください。

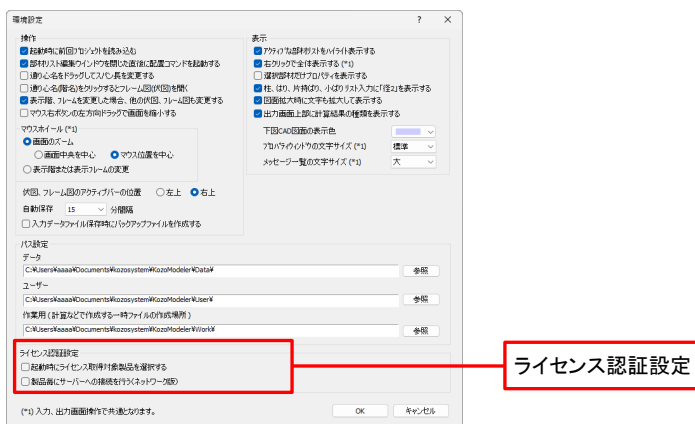
会員番号の確認や訂正、バージョン情報の表示については、「2-2 ネット認証版の起動」の「**●バージョン情報・会員番号の表示**」を参照してください。

プログラム起動時にライセンス取得対象製品を選択したい場合

以下の手順で設定を行うと、プログラムの起動時にライセンス取得対象製品を選択できるようになります。

[1] 環境設定ダイアログを起動する

プログラムのリボンメニューから**[構造モデラー]**ボタン→**[環境設定]**をクリックすると、環境設定ダイアログが表示されます。



ライセンス認証設定

[2] ライセンス認証設定の項目を選択する

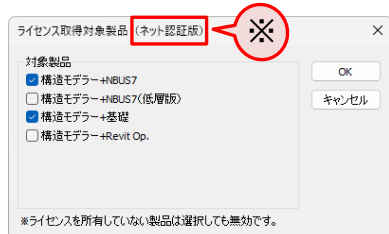
ダイアログ下部にある「ライセンス認証設定」の各項目を✓すると、それぞれの機能が有効になります。

☒ 起動時にライセンス取得対象製品を選択する

プログラム起動時に、毎回ライセンス取得対象製品を選択できるようになります。

起動時に表示されるダイアログの設定を確認し、**[OK]**ボタンをクリックしてください。

[キャンセル]ボタンをクリックするとプログラムを終了します。



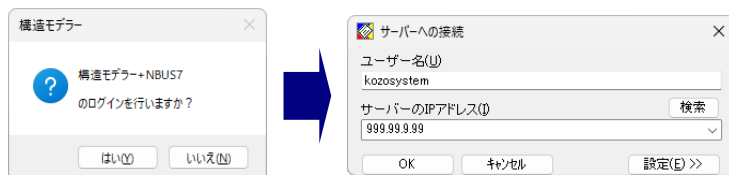
※この場所に表示される名称は、ライセンス認証方法により「ネット認証版」または「ネットワーク版」となります。

☒ 製品ごとにサーバーへの接続を行う(ネットワーク版)

ネットワーク版のプログラム起動時に、ライセンス取得製品ごとにサーバーへ接続できるようになります。

起動時に表示されるログインメッセージダイアログを確認し、ログインする場合は**[はい]**を選択してください。**[いいえ]**を選択すると、サーバーへの接続は行いません。

サーバーへの接続ダイアログの設定については「2-3 ネットワーク版の起動 手順3:サーバーへの接続ダイアログが表示される」を参照してください。



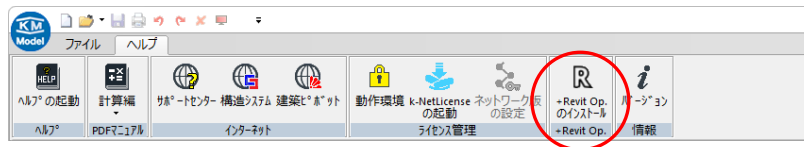
2-4 +Revit Op.のインストール

※+Revit Op.をご利用の時は、必要に応じてインストールを行ってください。

また、Autodesk Revit がインストールされていない場合は、+Revit Op.をインストールできません。

手順1：+Revit Op.をインストールする

リボンメニューから[ヘルプ]→[+Revit Op.のインストール]を選択します。



手順2：メッセージダイアログが表示される

インストール確認のメッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックするとインストールが開始されます。



※インストールをキャンセルする場合は、[いいえ]ボタンをクリックします。

手順3：インストールを終了する

インストールが終了すると以下のメッセージが表示されます。



[OK]ボタンをクリックします。

Revit に表示される+Revit Op.メニュー

+Revit Op.をインストール後、[アドイン]メニューに[KozoSystem]パネルが表示されます。





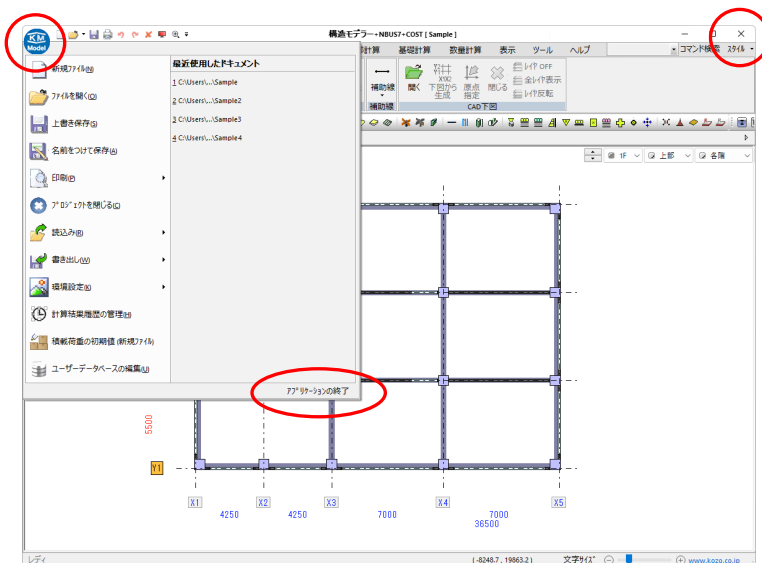
操作については、[アドイン]メニューの[KozoSystem]パネルから[ヘルプの起動]を選択し、参照してください。



2-5 プログラムの終了

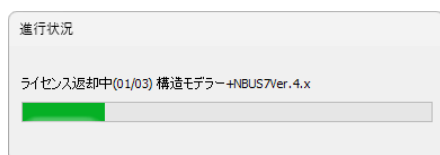
プログラムは次のいずれかの方法で終了します。

- ・[構造モデラー]ボタンをダブルクリックする
- ・[構造モデラー]ボタンから[アプリケーションの終了]を実行する
- ・メインウィンドウの[×]ボタンをクリックする



※「ネット認証版」の場合、動作環境ダイアログで「ライセンスの自動取得/返却を行う」を✓しておく、自動的にライセンスが返却されます。

返却実行時は取得時と同様に下図のプログレスバーが表示されます。



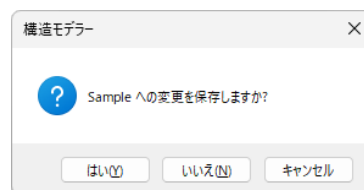
プログラム終了時のメッセージ

データの入力や変更を行ったあと、データを保存せずにプログラムを終了した場合、メッセージダイアログが表示されます。

[はい]ボタンをクリックすると変更内容を保存してプログラムを終了します。

[いいえ]ボタンをクリックすると変更内容を保存せずにプログラムを終了します。

[キャンセル]ボタンをクリックするとプログラムの終了を中止します。



3. ネット認証について

3-1 ネット認証とは

ソフトウェアを起動するためにはライセンスが必要です。

構造モデラーシリーズでは、「ネット認証」にてライセンスの確認を行います(他のライセンス認証方法としてネットワーク版、kozoStation 版があります)。

「ネット認証」とは、インターネット回線を利用したライセンス認証のことで、ハードプロテクトの装着の必要がないため、紛失・故障の心配がありません。

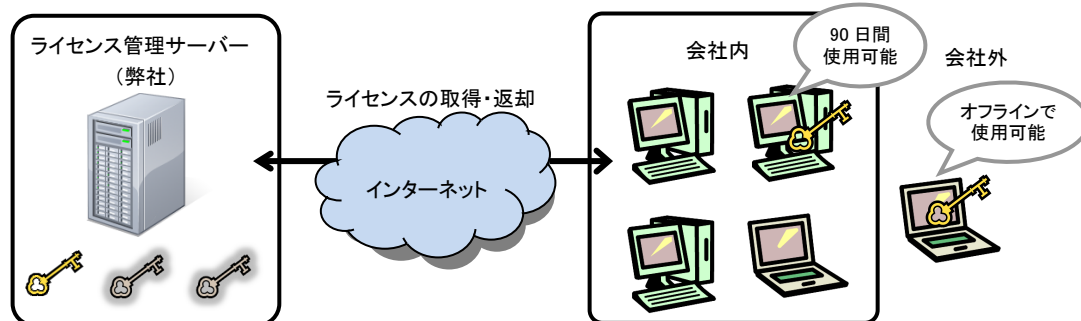
下図のように、ライセンス(図では鍵のイメージ)は「ライセンス管理サーバー」に保存されています。

必要な時にインターネットを介してライセンスの取得・返却が行えます。

※ネット認証は仮想化環境では利用できません。

《例》プログラムを3本購入し、2本を使用する場合

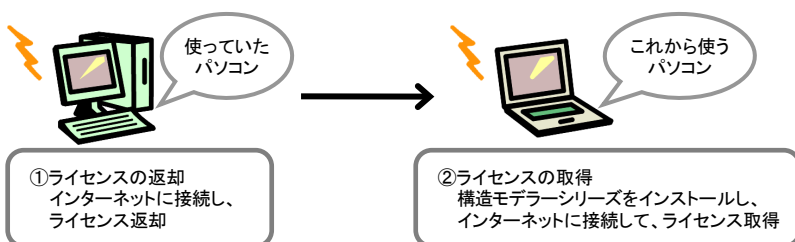
「ライセンス管理サーバー」にはライセンスが1つ残りますので、他のいずれかのパソコンで使用することができます。



ライセンスは、プログラムの起動/終了時に自動的に取得/返却する方法と、最長90日間までパソコンに保持する方法があります。保持している場合はオフライン状態でも構造モデラーシリーズを使用できます。

※パソコンに保持している期間が90日を過ぎた場合は、インターネットに接続し、ライセンスの更新、または再取得が必要です。

また、OSの再インストールや別のパソコンで構造モデラーシリーズを使用する場合は、インターネットに接続し、ライセンスの返却を行います。



「ネット認証」では、次のようなメリットがあります。

- ・ソフトウェアは複数のパソコンにインストールできます(ただし、使用は所有するライセンス数まで)。
- ・ライセンス管理ページで購入ソフトウェアの一覧を確認できます。

ネット認証が正常に行えない場合や、ご不明な点などございましたら、「ユーザーサポート係」までお問い合わせください。

【ユーザーサポート係】

サポート時間 9:30~12:00、13:00~17:00(土・日・祝日および弊社休業日を除く)

FAX (03) 5978-6780

E-Mail bus-support@kozo.co.jp

ネット認証に関するQ&Aを構造システムのオンラインサポートセンターにて公開しております。

オンラインサポートセンター <https://support.kozo.co.jp/support/>

3-2 ネット認証の設定について

ネット認証の設定方法について説明します。

はじめてネット認証ライセンス製品をご利用の場合は「**●新規にネット認証ライセンスを使用する**」へ、既にネット認証ライセンスをご利用の場合は「**●既にネット認証ライセンスを使用している**」へ進んでください。


●新規にネット認証ライセンスを使用する

「ネット認証」を使用するには、次の操作が必要となります。

- 1) ライセンス管理 ID の新規登録
- 2) 購入した製品のシリアル番号のライセンス管理ページへの登録
- 3) ネット認証ライセンス管理ツール k-NetLicense で使用する「k-NetLicense 接続キー」の取得

※ライセンス管理ページは、所有するライセンスを一元管理するためのインターネット上のページです。

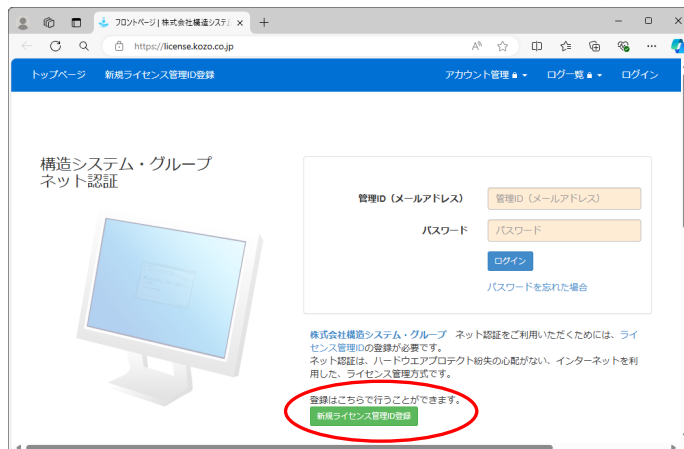
<https://license.kozo.co.jp/>

手順 1 : Windows の  (スタート) ボタンをクリックし、スタートメニューを表示する
スタートメニューから[すべて]をクリックします。

手順 2 : メニューを選択する

アプリ一覧から[構造モデラーシリーズ]→[構造モデラーシリーズ ライセンス管理ページ]をクリックします。

手順 3 : ライセンス管理ページのログイン画面が表示される
[新規ライセンス管理 ID 登録]ボタンをクリックします。



手順 4 : ライセンス管理 ID 登録の手順ページが表示される

ライセンス管理 ID 登録の手順を一読し、[新規ライセンス管理 ID の登録を開始]ボタンをクリックします。



手順5：新規ライセンス管理 ID 登録ページが表示される

必要事項を入力し、[利用規約に同意して確認]ボタンをクリックします。

トップページ 新規ライセンス管理ID登録 アカウント管理 ログアウト ログイン

新規ライセンス管理ID登録

ネット接続をご利用いただくまでの流れ

お登録情報の入力 仮登録が完了 登録完了の確認 ネット接続開始

株式会社横造システム・グループ ネット接続をご利用いただくためには、ライセンス管理IDの登録が必要です。
必要事項を入力していただき、入力が完了したら、「利用規約に同意して確認」ボタンを押します。
その際、必ず利用規約をお読みください。
色で着色された項目は入力必須の項目になります。

メールアドレス sample@kozo.co.jp
パスワードの両院定動などに利用するメールアドレスを、半角で入力します。

市外局番から入力してください

シリアル番号 1234567890 - 12345 - 12345678
10桁-5桁-8桁で、英字（アルファベット）、数字の組み合わせを、半角で入力します。

利用規約をお読みください。同意される方のみ「利用規約に同意して確認」ボタンを押してください。
株式会社横造システム・グループは、「プライバシーポリシー」にしたがってお客様の情報を取り扱います。
また、お客様のご連絡先に各サービスや特集などのご案内をお送りすることがございます。

利用規約に同意して確認

サポートセンター プライバシーポリシー Copyright © KOZO SYSTEM GROUP. All Rights Reserved ヘルプメニュー

手順6：新規ライセンス管理 ID 登録の確認ページが表示される

入力内容を確認し、[仮登録]ボタンをクリックします。

トップページ 新規ライセンス管理ID登録 アカウント管理 ログアウト ログイン

新規ライセンス管理ID登録の確認

ネット接続をご利用いただくまでの流れ

お登録情報の入力 仮登録が完了 登録完了の確認 ネット接続開始

入力内容に誤りがないかご確認ください。「仮登録」ボタンを押します。

メールアドレス sample@kozo.co.jp
パスワード *****

緊急連絡先(電話番号)
電話番号(ファックス) 0359786210
シリアル番号 1234567890 - 12345 - 12345678

再編集 **仮登録**

サポートセンター プライバシーポリシー Copyright © KOZO SYSTEM GROUP. All Rights Reserved ヘルプメニュー

シリアル番号について

シリアル番号の入力欄には10桁-5桁-8桁のシリアル番号を入力してください。

シリアル番号は、製品送付時のユーザー登録書(B5サイズ)の以下の欄に記載されています。

今回ご購入の商品

今回ご購入の製品名	シリアル番号
プログラム名	10桁-5桁-8桁

【ユーザー登録書】 2022年12月11日

※お客様は、ユーザー登録が完了いたしました。
下記の通り、ユーザー情報を登録しています。修正・訂正がない場合は連絡の必要ありません。

現在の登録内容

今回ご購入の製品名	12345	シリアル番号	22222222
プログラム名	0000000000-00000-00000000		

手順7：仮登録確認メールが配信される

入力したメールアドレス宛に仮登録確認メールが届きます。メールに記載されている URL をクリックします。

【ライセンス管理ID登録のお申込み受付完了】

この度は、構造システム・グループ ネット認証へライセンス管理IDの登録お申し込みをいただき有難うございます。

あなたのライセンス管理ID登録を 2023-11-01 10:54:05 に受付ました。
ライセンス管理ID登録を完了するには、以下のURLをクリックしてください。
以下のURLをクリックして表示される画面で「登録を完了する」ボタンをクリックすると、ライセンス管理ID登録が完了します。

<https://license.kozo.co.jp/netlicense/registration/verify/?token=7f6e9d67c28367a66339fca6cfad6da394>

URL部が折り返されて表示されている場合には、[https://](#) から最後の文字までをブラウザのアドレス欄に入力してください。

※URL 部が折り返されて表示されている場合には、https://から最後の文字までをブラウザのアドレス欄に入力してください。

手順8：新規ライセンス管理 ID 登録完了の確認ページが表示される

「登録を完了する」ボタンをクリックすると、ネット認証開始画面に「接続キー」(32 文字)が発行されます。



手順9：ネット認証を終了する

ライセンス管理ページの登録と接続キーの取得は完了し、ネット認証製品を利用することができます。

※「接続キー」は、k-NetLicense ツールで使用しますので、メモしておいてください。

●既にネット認証ライセンスを使用している

「BUS-6」から「構造モデラー+NBUS7」製品への移行の場合

ネット認証対応版の製品からの移行による製品購入の場合は、当社ライセンス管理サーバーで自動的に認証が終了し、「構造モデラー+NBUS7」がすぐにご利用いただけます。

「BUS-基礎構造」から「構造モデラー+基礎」製品への移行の場合

ネット認証対応版の製品からの移行による製品購入の場合は、当社ライセンス管理サーバーで自動的に認証が終了し、「構造モデラー+基礎」がすぐにご利用いただけます。

「BUS-6+Revit Op.」から「構造モデラー+Revit Op.」製品への移行の場合


ネット認証対応版の製品からの移行による製品購入の場合は、当社ライセンス管理サーバーで自動的に認証が終了し、「構造モデラー+Revit Op.」がすぐにご利用いただけます。

ネット認証対応製品を追加購入の場合

購入された製品のシリアル番号をライセンス管理ページへ追加登録する以下の操作が必要となります。

※ライセンス管理ページは、所有するライセンスを一元管理するためのインターネット上のページです。

<https://license.kozo.co.jp/>

手順1：Windowsの  (スタート) ボタンをクリックし、スタートメニューを表示する

スタートメニューから[すべて]をクリックします。

手順2：メニューを選択する

アプリ一覧から[構造モデラーシリーズ]→[構造モデラーシリーズ ライセンス管理ページ]をクリックします。

手順3：ライセンス管理ページのログイン画面が表示される

「メールアドレス」、「パスワード」を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。



ライセンス管理ページメニュー補足

[アカウント管理▼]をクリックすると、以下のメニューを表示します。

[登録情報の詳細]：登録した情報を表示します。登録した情報を確認・変更することができます。

※[登録情報の変更]、[メールアドレスの変更]、[パスワードの変更]をクリックすると、個別に確認・変更することができます。

[接続キー一覧]：発行された k-NetLicense 接続キーの確認または追加・削除する場合に表示します。

[ライセンス(シリアル)一覧]

：ライセンス(シリアル)一覧が表示され、登録したシリアル番号が表示されます。

手順4：ライセンス管理ページが表示される

[アカウント管理▼]をクリックし、[ライセンス(シリアル)の追加]をクリックします。



手順5：ライセンス(シリアル)の追加ページが表示される

購入された製品のシリアル番号を入力し、[シリアル番号の追加]ボタンをクリックします。ライセンス(シリアル)一覧が表示され、登録したシリアル番号が表示されます。

※シリアル番号は、添付されている「ユーザー登録書」に記載されています(「シリアル番号について」を参照)。



手順6：ネット認証を終了する

メニューから[ログアウト]をクリックします。

シリアル番号の追加登録は完了し、ネット認証ライセンスとして利用することができます。


3-3 ライセンスの取得

動作環境ダイアログで「ライセンスの自動取得/返却を行う」を✓していない場合、または複数あるライセンスから特定のシリアル番号を取得する場合は、k-NetLicense を利用してライセンスの取得を行うことができます。

一度取得したライセンスは 90 日間保持され、ライセンスを保持している期間はインターネットに接続していない状態でもアプリケーションを使用できます。

k-NetLicense によりいつでもライセンスを返却することができます。

※パソコンに保持している期間が 90 日を過ぎた場合は、インターネットに接続し、ライセンスの更新、または再取得が必要です。

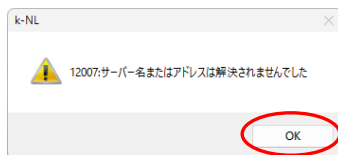
手順 1 : Windows の  (スタート) ボタンをクリックし、スタートメニューを表示する
スタートメニューから[すべて]をクリックします。

手順 2 : k-NetLicense を起動する
アプリ一覧から[構造モデラーシリーズ]→[構造モデラーシリーズ k-NetLicense]をクリックします。

手順 3 : k-NetLicense の起動画面が表示される
現在ご使用中の接続キー、またはライセンス管理ページで発行された「k-NetLicense 接続キー」(32 文字)を入力し、[ライセンスの取得・返却]ボタンをクリックします。
※「k-NetLicense 接続キーを保存する」を✓しておくとお次の接続キー入力を省略することができます。
「k-NetLicense 接続キー」は、ライセンス管理ページの[接続キー一覧]で確認することができます。

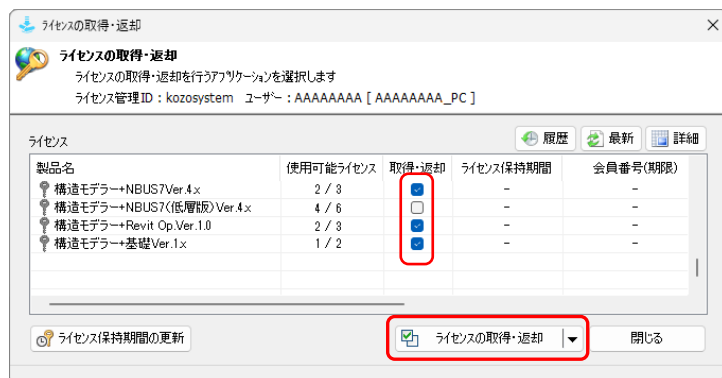


※インターネットが接続されていない場合は、メッセージダイアログが表示され、ライセンスの取得・返却することができません。[OK]ボタンをクリックし、終了します。

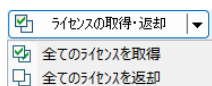


手順4：ライセンスの取得・返却ダイアログが表示される

[使用可能ライセンス]に「使用可能ライセンス数/総ライセンス数」が表示されます。
 ライセンス一覧表示から使用する製品名の[取得・返却]のチェックボックスを✓し、[ライセンスの取得・返却]ボタンをクリックします。

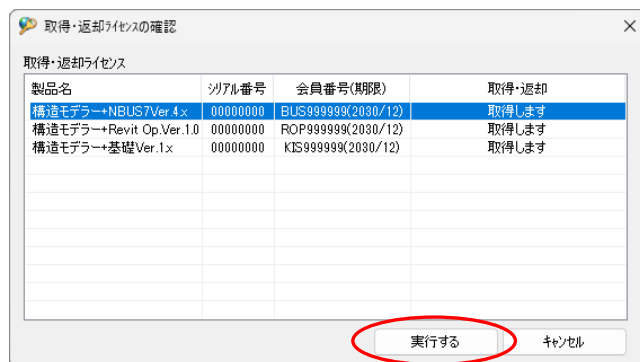


※▼ボタンをクリックすると、ライセンス一覧に表示されるすべてのライセンスを取得または返却することができます。



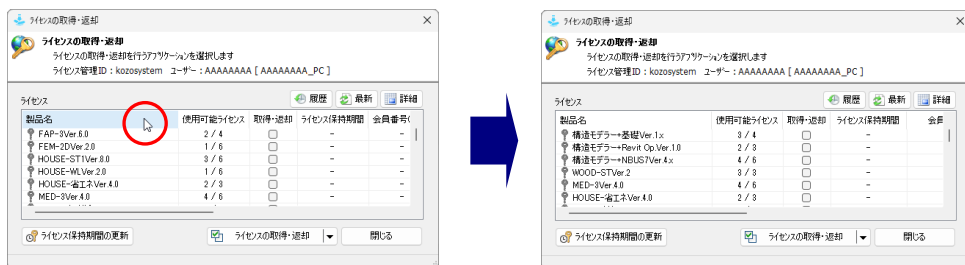
手順5：取得・返却ライセンスの確認ダイアログが表示される

取得するライセンスの一覧が表示されます。
 製品名、シリアル番号などを確認し、[実行する]ボタンをクリックします。

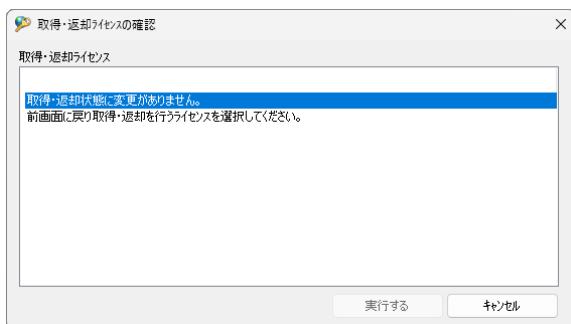


ソート機能

「製品名」、「使用可能ライセンス」、「ライセンス保持期間」などの項目名をクリックするとその項目での昇順・降順に、並び替えることができます(初期状態は「製品名」の昇順に表示されます)。



※取得・返却するライセンスの状態に変更がない場合は次のように表示されます。



手順6：ライセンスの取得・返却ダイアログが表示される

ライセンス一覧表示の[ライセンス保持期間]に有効な期限と日数が表示されます。取得を確認し、[閉じる]ボタンをクリックします。

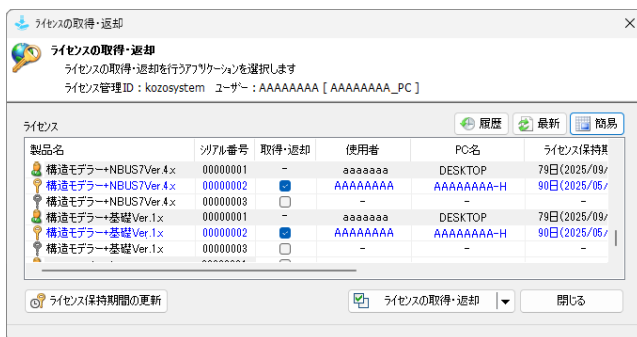


[履歴]：取得・返却履歴ダイアログを表示し、取得・返却を行ったライセンスの履歴を確認できます。

[最新]：ライセンス一覧の表示内容を最新の状態に更新します。

[詳細]：ライセンスの状態をより詳しく一覧に表示します。

(簡易) 複数のライセンスを所有している場合、各ライセンスの利用状況を表示できます。
[簡易]をクリックすると、簡易表示に切り替わります。



※ライセンス一覧の「使用可能バージョン」の項目欄に旧製品のバージョン番号が表示されている場合は、現在のライセンスでその製品を使用することができません。




手順7：ライセンスの取得を終了する


k-NetLicense の起動画面(手順3の画面)に戻ります。

[終了]ボタンをクリックします。

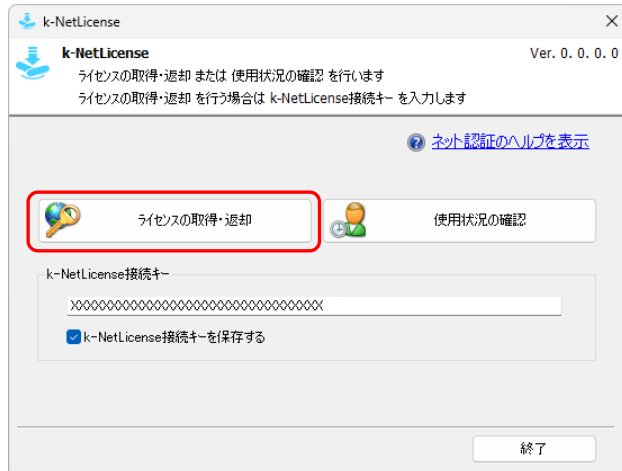
3-4 ライセンスの更新

ライセンスを保持する設定の場合、保持期間の終了が近づいた時、または保持期間が終了した時は、取得済みのライセンスの種類に変更がなければ、ライセンスの保持期間をそのまま延長する「ライセンス保持期間の更新」操作を行うことができます。

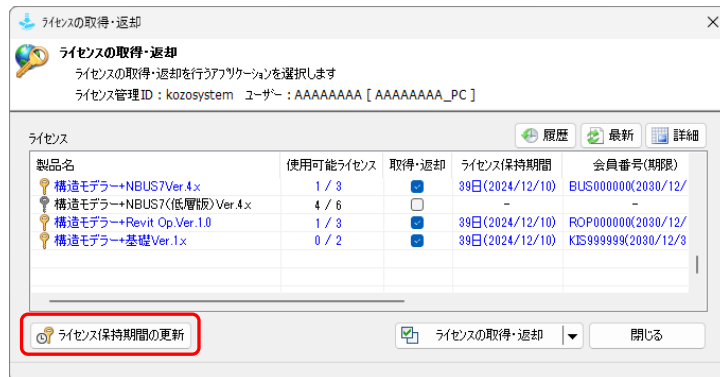
手順 1 : Windows の  (スタート) ボタンをクリックし、スタートメニューを表示する
スタートメニューから[すべて]をクリックします。

手順 2 : k-NetLicense を起動する
アプリ一覧から[構造モデラーシリーズ]→[構造モデラーシリーズ k-NetLicense]をクリックします。
※構造モデラーシリーズを起動し、[ヘルプ]タブから[k-NetLicense の起動]  を実行して起動することもできます。

手順 3 : k-NetLicense の起動画面が表示される
ライセンス管理ページで発行された「k-NetLicense 接続キー」(32 文字)を入力し、[ライセンスの取得・返却]ボタンをクリックします。
※「k-NetLicense 接続キー」は、ライセンス管理ページの[接続キー一覧]で確認することができます。



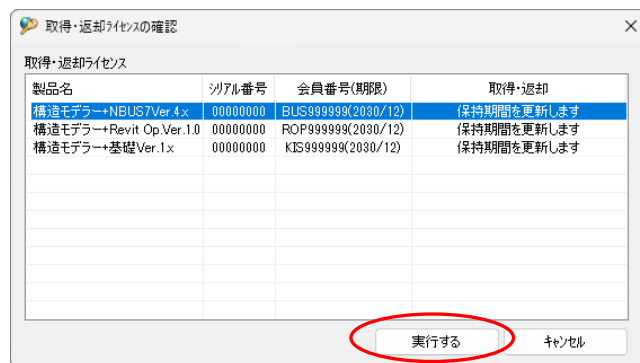
手順 4 : ライセンスの取得・返却ダイアログが表示される
[ライセンス保持期間の更新]ボタンをクリックします。



手順5：取得・返却ライセンスの確認ダイアログが表示される

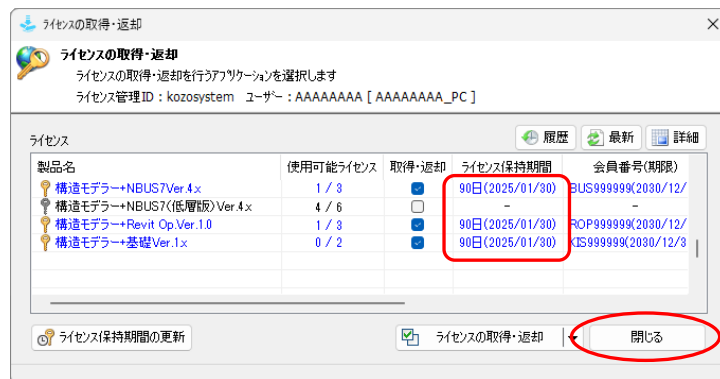
取得・返却ライセンスの一覧が表示されます。

製品名、シリアル番号などを確認し、[実行する]ボタンをクリックします。



手順6：ライセンスの取得・返却ダイアログが表示される

ライセンス一覧表示の[ライセンス保持期間]が90日に更新されたことを確認し、[閉じる]ボタンをクリックします。



手順7：ライセンスの更新を終了する

k-NetLicense の起動画面(手順3の画面)に戻ります。


[終了]ボタンをクリックします。

3-5 ライセンスの返却


動作環境ダイアログで「ライセンスの自動取得/返却を行う」を✓していない場合は、k-NetLicense を利用してライセンスの返却を行うことができます。

OS の再インストールや別のパソコンで構造モデラーシリーズを使用する場合は、インターネットに接続し、ライセンスの返却を行ってください。

別のパソコンで構造モデラーシリーズを使用する場合に、構造モデラーシリーズのアンインストールまで行う必要はありません。ライセンスの返却を行えば、別のパソコンへ構造モデラーシリーズをインストールして、ライセンス認証を行うことができます。

手順 1 : Windows の  (スタート) ボタンをクリックし、スタートメニューを表示する
スタートメニューから[すべて]をクリックします。

手順 2 : k-NetLicense を起動する

アプリ一覧から[構造モデラーシリーズ]→[構造モデラーシリーズ k-NetLicense]をクリックします。
※構造モデラーシリーズを起動し、[ヘルプ]タブから[k-NetLicense の起動]  を実行して起動することもできます。

手順 3 : k-NetLicense の起動画面が表示される

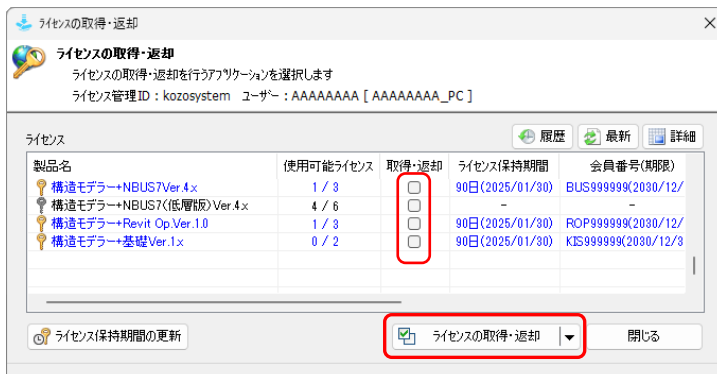
ライセンス管理ページで発行された「k-NetLicense 接続キー」(32 文字)を入力し、[ライセンスの取得・返却]ボタンをクリックします。

※「k-NetLicense 接続キー」は、ライセンス管理ページの[接続キー一覧]で確認することができます。



手順 4 : ライセンスの取得・返却ダイアログが表示される

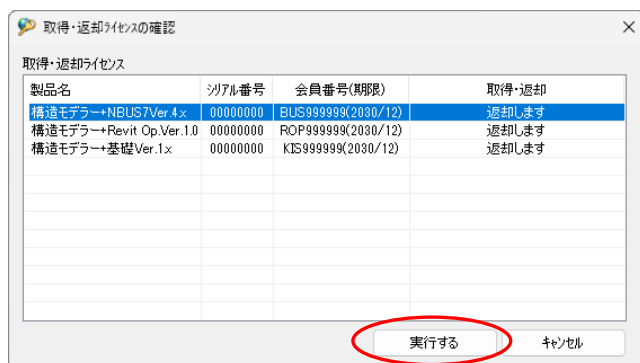
ライセンス一覧表示から返却する製品名の[取得・返却]のチェックボックスをクリックして✓をはずし、[ライセンスの取得・返却]ボタンをクリックします。



手順5：取得・返却ライセンスの確認ダイアログが表示される

取得・返却ライセンスの一覧が表示されます。

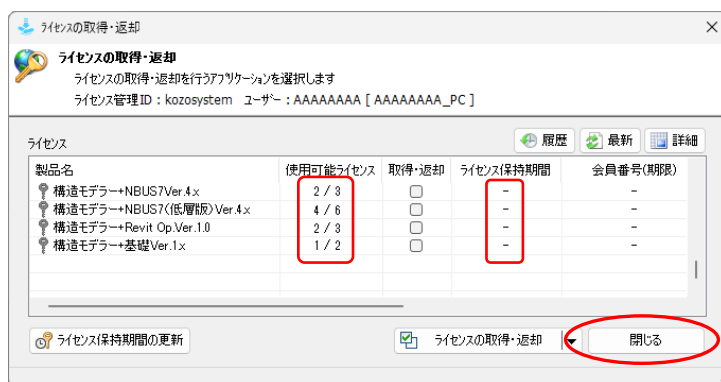
製品名、シリアル番号などを確認し、[実行する]ボタンをクリックします。



手順6：ライセンスの取得・返却ダイアログが表示される

ライセンス一覧表示の[使用可能ライセンス]が1つ増えて、[ライセンス保持期間]の表示が「-」となります。

返却を確認し、[閉じる]ボタンをクリックします。



手順7：ライセンスの返却を終了する

k-NetLicense の起動画面(手順3の画面)に戻ります。

[終了]ボタンをクリックします。

非常用ライセンス

次のような場合には、緊急時の対応として「非常用ライセンス」を利用できます。

- ・インターネットに接続できない
- ・インターネットに接続しているが、k-NetLicense のログインができない
- ・k-NetLicense からライセンスの取得ができない

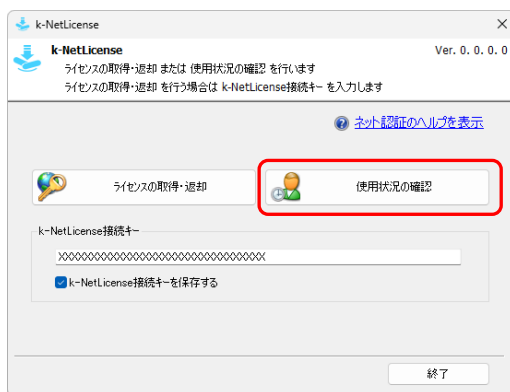
「非常用ライセンス」はネット認証ができない緊急の状況のときに、一時的にアプリケーションを使用するために発行するものです。緊急時以外の用途ではご利用できません。

以下のことにご注意ください。

- ※「非常用ライセンス」は1度だけ発行できます。
- ※「非常用ライセンス」は発行日より1週間利用可能です。
- ※「非常用ライセンス」の再発行には、復旧キー(有償)のお申込みが必要です。
- ※「非常用ライセンス」の再発行は、非常用ライセンスを利用したパソコン台数分の費用が発生します。

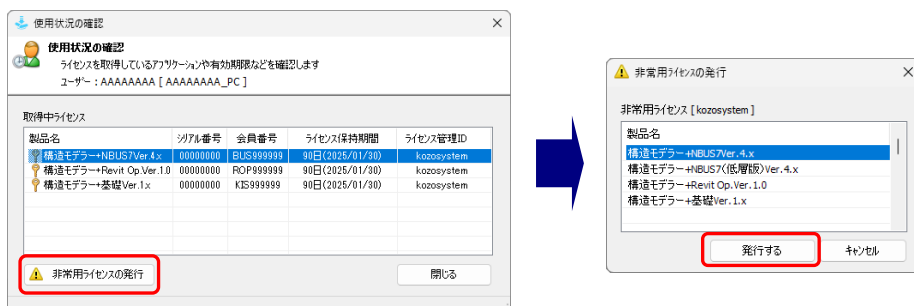
(1) k-NetLicense を起動します。

[使用状況の確認]ボタンをクリックします。



(2) [非常用ライセンスの発行]ボタンをクリックすると、非常用ライセンスの発行ダイアログが表示されます。

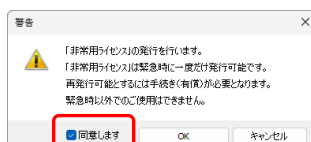
[発行する]ボタンをクリックすると、「非常用ライセンス」が発行できます。



※[非常用ライセンスの発行]ボタンは、「非常用ライセンス」の発行後は利用できません。

(3) 「非常用ライセンス」の発行前に内容を確認してください。

内容を確認後、「同意します」を✓し、[OK]ボタンをクリックします。



4. マニュアル・ヘルプについて

構造モデラーシリーズでは、画面に表示して参照できる PDF 形式と、操作中に参照できるヘルプファイルを採用しています。

4-1 マニュアルについて

PDF 形式のマニュアルは、文書を画面上に表示して参照することや、プリンターで印刷することができます。構造モデラーシリーズの PDF マニュアルとして、以下のものを用意しています。



マニュアル「計算編」

プログラムの概要や計算方法について説明しています。マニュアルは、各プログラムで用意しています。

PDF 形式のマニュアルを表示するには、Acrobat Reader が必要になります。

Acrobat Reader がインストールされていない場合は、下記アドレスを入力して Acrobat Reader のホームページからダウンロードしてください。

<https://get.adobe.com/jp/reader/>

すでに Acrobat Reader がインストールされている場合、または PDF 形式ファイルを開ける状態の場合には、インストールする必要はありません。

●マニュアルの使用方法

構造モデラーシリーズを起動し、[ヘルプ]タブから[計算編] の▼をクリックすると、プログラム名を選択できます。プログラム名を選択すると、PDF 形式のマニュアルが表示されます。

右側の「しおり」から項目をクリックすると、解説を表示します。

1.2 構造計算のフロー

「構造モデラー+NBUS7」が扱う範囲を構造計算のフローで示すと、下図の実線内となります。

高さ60m超 1号建築物
法20条1号の基準、告示 平12-1461号 時刻歴解析

法20条対象建築物の指定、令36条の2 告示 昭55-1790号
2号建築物 3号建築物 1～3号以外 4号建築物

法20条2号イの基準
高さ>31m 高さ≤31m
限界耐力計算 保有水平耐力計算 許容応力度等計算

法20条3号イの基準
許容応力度計算 (令82条)
層間変形角 (令82条の2)
保有水平耐力計算 (令82条の3) 剛性率・偏心率 (令82条の6)
屋根ふき材などの計算 (令82条の4)

□ : 本プログラムが扱う計算
□ : 本プログラムが扱わない計算

図 1.2-1 構造計算のフロー


しおり

- はじめに
- 本書の構成
- マニュアル・ヘルプについて
- 目次
- ▼ 第1章 ソフトウェアの概要
 - 1.1 ソフトウェアの概要
 - 1.2 構造計算のフロー
 - 1.3 プログラムの構成
 - 1.4 計算種別について
 - 1.5 入力モデルについて
 - 1.6 データチェックについて
 - 1.7 出力について
 - 1.8 準拠する基礎準拠
- 第2章 一般事項・適用範囲
- 第3章 使用材料の特性
- 第4章 モデル化
- 第5章 準備計算・応力計算
- 第6章 断面計算
- 第7章 復元力特性
- 第8章 荷重増分解析
- 第9章 保有水平耐力

《文字列の検索》


画面右上の[テキストまたはツールを検索]を実行し、検索したい文字列を入力して[Enter]キーを押すと検索が実行されます。該当する文字列が見つかった場合には、該当する文字列のページが表示され、ハイライト表示されます。

《マニュアルの印刷》

画面右上の【印刷】コマンドを実行すると、画面に表示されているイメージでプリンターへ出力することができます。

ただし、プリンターあるいはプリンタードライバーによってはフォントなどが正しく表示できないことがあるようです。うまく印刷できない場合には、Adobe の Web サイトで情報を入手するか、直接アドビシステムズ株式会社へお問い合わせください。

※Acrobat Reader の使用方法に関しては、Acrobat Reader のヘルプを参照してください。

Windows の  (スタート)ボタン→[すべて]をクリックし、アプリ一覧から[構造モデラーシリーズ]→[構造モデラーシリーズマニュアル]を選択すると、以下の HTML ファイルが表示されます。


表示したいマニュアルをそれぞれクリックしてマニュアルを起動することができます。




4-2 ヘルプについて

ヘルプでは、基本操作やコマンドの機能説明、エラーメッセージなどについて参照することができます。

●ヘルプの使用方法

構造モデラーシリーズを起動し、[ヘルプ]タブから[ヘルプの起動]  を実行すると、ヘルプを表示します。

※Windows の  (スタート)ボタン→[すべて]をクリックし、アプリ一覧から[構造モデラーシリーズ]→[構造モデラーシリーズ ヘルプ]をクリックしてヘルプを表示することもできます。

※ **[F1]** キーを押してヘルプを表示することもできます。また、構造モデラーシリーズのコマンドを実行中、またはダイアログを表示している状態で **[F1]** キーを押すと、該当する項目のヘルプを参照することができます。

左側の「目次」から項目をクリックすると、解説を表示します。



《文字列の検索》

左側の「検索」で検索したい文字列を入力し、[検索開始]ボタンを押すと検索を実行します。表示する項目を選択し、[表示]ボタンを押すとそのページまでジャンプし該当する文字列をハイライト表示します。

《ヘルプの印刷》

画面上に表示された解説は、[印刷]コマンドまたは[オプション]→[印刷]を選択してプリンターへ出力することができます。

5. サポートサービスのご案内

サポートサービスは、ユーザー登録されたお客様だけが受けることができます。

ユーザー登録書に記載されている URL からユーザー登録ページを開き、必要事項を入力してユーザー登録を行ってください。

登録完了後、お客様のユーザー登録が行われ、サポートサービス開始となります。

また、登録内容に変更が生じた場合は、下記 URL より登録内容の変更が行えます。

<https://www.kozo.co.jp/user/reg/>

5-1 操作のご質問について

ソフトウェアの導入当初は、ご使用になる上でいくつかの疑問が発生することがございます。

弊社では、そのような場合の対処方法としてお客様を支援するためのサポートサービスを設けております。

お問い合わせの際には、以下の手順を参考にサポートサービスをご利用ください。

手順1：マニュアル・ヘルプを参照する

手順2：オンラインサポートセンターのQ&Aを参照する

<https://support.kozo.co.jp/support/>

マニュアルやオンラインサポートセンターの内容で不明な点が解決されない場合は、オンラインサポートセンターの「お問い合わせ」フォームよりお問い合わせください。

オンラインサポートセンターの「お問い合わせ」フォームがご利用できない場合は、FAX または電子メールにて下記宛にお問い合わせください。

FAX によるお問い合わせの場合は、巻末の「プログラム質問用紙」に必要事項をご記入の上、お送りください。

電子メールによるお問い合わせの場合は、「プログラム質問用紙」の記載内容でご記入ください。

【ユーザーサポート係】

サポート時間 9：30～12：00、13：00～17：00(土・日・祝日および弊社休業日を除く)

FAX (03)5978-6780

E-Mail bus-support@kozo.co.jp

※お問い合わせの際は、必ず「シリアル番号」をお知らせください(シリアル番号をお知らせいただかない場合には、サポートをお受けできません。ご了承ください)。

※お客様のネットワーク、OS、パソコン、プリンター、プロッターなどの導入や操作に関するサポートはお受けできません。

※回答に要する時間はお約束できない場合があります(お問い合わせの内容やユーザーサポートが混雑しているなどの状況によっては、回答にお時間がかかります)。

※URL は予告なく変更される場合があります。その場合は構造システムホームページ(<https://www.kozo.co.jp/>)よりご確認ください。

5-2 オンラインサポートセンター

構造モデラーシリーズを起動し、[ヘルプ]タブから[サポートセンター]を実行するとオンラインサポートセンターの画面を表示します。

オンラインサポートセンターでは、プログラムサポートに寄せられた質問と回答を Q&A 形式でまとめ、無償でお客様にご提供しています。

また、Web フォームでのお問い合わせを受け付けております。

<https://support.kozo.co.jp/support/>

※オンラインサポートは、構造システムのホームページからも参照することができます。

●製品別 Q & A

[製品別 Q&A]の一覧から製品名を選択すると、Q&A を表示します。製品別 Q&A では、使用方法やトラブルシューティングなどの情報を参照することができます。

Q&A 検索の入力ボックスに検索したいキーワードを入力し、🔍をクリックすると、入力したキーワードにより Q&A を検索することができます。

The screenshot shows the Kozosystem Group Online Support Center interface. The sidebar on the left lists various product categories under '製品で探す' (Search by Product). The main area shows the '製品別 Q&A' (Product-specific Q&A) section. A red box highlights the '製品別 Q&A' link in the sidebar. Another red box highlights the search input field where a keyword is entered. A third red box highlights the search results table, which lists Q&A items with columns for '文書番号' (Document Number), '件名' (Title), '分類' (Category), and '最終更新日' (Last Updated). A red box also highlights the '検索したいキーワードを入力' (Enter keyword to search) button.

製品別 Q&A

Q&Aが表示される

検索したいキーワードを入力

分類ごとにQ&Aを表示する場合は、項目をクリックする

文書番号	件名	分類	最終更新日
NBUS00016	+NBUS7で改良や仕様変更した機能を教えてください。 +NBUS7の機能の中から、BUS-6からの改良点、仕様変更を一覧にしました。	計算方法	2024-07-23
NBUS00101	NOUTの計算結果図に出力された値を取り出すことはできますか? CSV形式で計算結果を出力できます。出力方法をご案内します。	計算結果	2024-06-05
NBUS00100	構造計算書の応力図で青と赤の色分けをしていますがどのような意味でしょうか? 初剛性の指定では応力値が赤色で表示される箇所は部材座屈系のxy面の結果としています。	出力一般	2024-04-26
NBUS00005	CAD下図をトレスして部材配置【動画】 下図として表示したCAD図面の線分にスナップして、壁開口を配置する方法を動画で紹介しています。	操作・入力	2024-03-06
NBUS00002	CAD下図から3Dモデルを生成【動画】 下図表示したCAD図面から、部材の情報を読み込む方法を動画で紹介しています。	操作・入力	2024-03-06
NBUS00001	CAD図面から3Dモデルを自動生成【動画】 CAD図面から通り心、部材の配置情報等を自動的に読み込む方法を動画で紹介しています。	操作・入力	2024-03-06
NBUS00099	RC造の柱はり接合部計算を行う算長さの初期値を「0mm」としている理由を教えてください。 RC造柱はり接合部の断面計算、せん断耐力計算の対象とする「計算を行う最大算長さ(mm)」は純ラーメン架構を想定し初期値を「0mm」としています。仕様の参考文献について説明します。	計算方法	2024-02-09

●Web お問い合わせフォーム

Web お問い合わせフォームを利用する場合は、オンラインサービスへご登録されているユーザーID とパスワードが必要になります(登録は、製品のユーザー登録済みのお客様に限りです)。

※ダウンロードセンターにご登録されている ID とパスワードでもご利用いただけます。

[お問い合わせ]ボタンをクリックすると、製品サポートお問い合わせを表示します。ユーザーID とパスワードを入力し、[ログインする]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the KozoStation website interface. On the left is a sidebar with various product categories. The main content area is titled 'サポートセンターへお問い合わせ' (Contact Support Center). It includes contact information and a list of products. A red circle highlights the 'お問い合わせ' (Contact Us) button. A blue arrow points from this button to the login form on the right. The login form is titled '製品サポート お問い合わせ' (Product Support Contact Us) and contains fields for 'ユーザーID' (User ID) and 'パスワード' (Password). A red box highlights the 'ユーザーIDとパスワードを入力する' (Enter User ID and Password) section. Below the login fields is a 'ログインする' (Login) button. To the right of the login form is a '新規ユーザ登録' (New User Registration) button.

オンラインサービスへのユーザー登録がされていない場合は、[新規ユーザ登録]をクリックし、メールアドレスなどの基本情報、製品シリアル No を入力し、登録を行います。

登録完了後、Web お問い合わせフォームをご利用ください。

The screenshot shows the KozoStation website interface. On the left is a sidebar with various product categories. The main content area is titled '製品サポート お問い合わせ' (Product Support Contact Us). It includes a 'ユーザーID' (User ID) and 'パスワード' (Password) section. A red circle highlights the '新規ユーザ登録' (New User Registration) button. A red box highlights the 'Q & A検索' (Q & A Search) button. A red arrow points from this button to the 'Q & A検索' (Q & A Search) button. Below the login fields is a 'ログインする' (Login) button. To the right of the login form is a '新規ユーザ登録' (New User Registration) button.

Web フォーム画面が表示されます。問い合わせ内容に必要な事項を入力し、[送信する]ボタンをクリックすると弊社サポート宛に送信されます。

製品で探す	製品サポート お問い合わせ	
全製品共通	お問い合わせいただく前に、各製品のヘルプや「製品別Q & A」ページをご確認ください。 また、 ダウンロードセンター で製品を最新の状態に更新をお願いします。 ※最新の状態に更新することで解決する問題もございます。	
ネット認証	事前に以下の項目を確認し入力してください。	
I-ARM	■製品のバージョン・シリアル番号	
DRA-CAD	■トラブルの具体的な内容（症状・方法）	
SAVEシリーズ	■表示内容	
LAB-S シリーズ	■使用PC環境（OS・メーカー等）	
遊離検証法	・内容は可能な限り具体的にご記入をお願いいたします。	
特記仕様書CADデータ	・トラブルが生じるデータを添付していただくと早く解決することがあります。	
画像線分コンバーター		
びまToolBox		
構造モデラー+NBUS7/+基礎/COST		
構造モデラー+Revit Op.		
構造モデラー+図面・軸組図		
BUS-6/5 / 基礎構造 / COST		
DOC-RC/SRC		
DOC-3次診断		
DOC-S		
DOC-WL		
BUS-6 +Revit Op.		
FAP		
MED		
SNAP/SNAP-MD		
SNAP-WAVE		
KT-SUB		

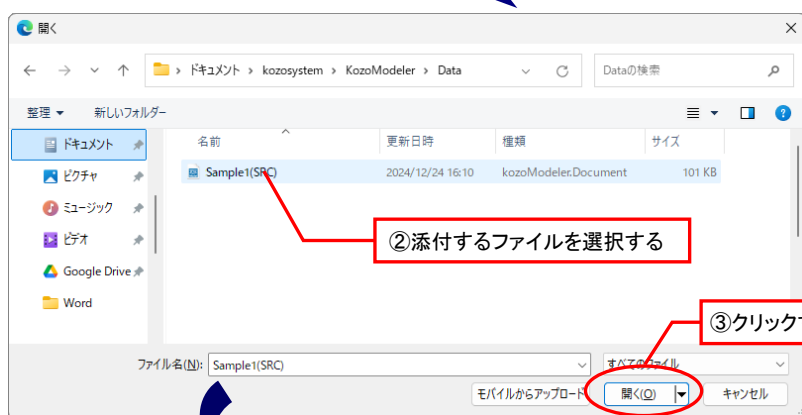
問い合わせ内容	
製品 [必須]	製品を選択
バージョン [必須]	例：7.0.0.0 [64bit]
シリアルNo [必須]	例：111111 (半角英数字、ピリオド、ハイフンのみ)
データベース番号 またはReleaseNo	例：DB5.1.0.0 ReleaseNo2.1.0.0 データベース番号またはReleaseNoは製品ヘルプのバージョン番号で確認できます
問い合わせ件名 [必須]	例：鉄骨補強プレースの剛性について
問い合わせ本文 [必須]	

お問い合わせ時には入力データを添付することもできます(一度に添付可能なファイルは3個まで、容量は合計8MBまでとなります)。

入力データを添付する場合は、添付ファイル欄の[ファイルの選択]ボタンをクリックし、添付するファイルを選択します。

添付ファイル	危険な実行コードを含む可能性があります。(拡張子が.exe) 削除
ファイルの選択	ファイルが選択されていません 削除
ファイルの選択	ファイルが選択されていません 削除
ファイルの選択	ファイルが選択されていません 削除

ファイルは、同時に3つ、合計8MBまで添付できます。
[ファイルの添付方法](#)




※Microsoft Edge の操作例です。

5-3 ホームページのご案内

弊社のインターネットホームページでは、製品情報の公開やお知らせなどを提供しています。

<https://www.kozo.co.jp>

※予告なく変更する場合があります。その場合はリンク先をご確認ください。

構造モデラーシリーズを起動し、[ヘルプ]タブから[構造システム]を実行すると、構造システムのホームページを表示します。

プログラム質問用紙

※シリアル番号、バージョンは[ヘルプ]タブの[バージョン情報]で確認することができます。

プログラム名（□にチェックをしてください）		シリアル番号	
<input type="checkbox"/> 構造モデラー+NBUS7		_____	
<input type="checkbox"/> 構造モデラー+基礎		_____	
<input type="checkbox"/> 構造モデラー+COST		_____	
<input type="checkbox"/> 構造モデラー+Revit Op.		_____	
構造モデラーシリーズ バージョン		Ver. _____	
貴社名		部署名	
ご担当者氏名		E-Mail	
TEL（ ）		内線	
FAX（ ）			
連絡先（住所）	都 道	区 市	
〒	府 県	郡	
コンピュータ機種名 （メーカー名、機種名）			

RAM _____GB		ハードディスク空き容量 約 _____GB	
OS （□にチェックをしてください）			
<input type="checkbox"/> Windows 11			
プリンタ （メーカー名、機種名）			

ご質問内容（□にチェックをしてください）			
<input type="checkbox"/> プログラムの動作環境、起動方法に関する質問		<input type="checkbox"/> プログラムの操作、入力方法に関する質問	
<input type="checkbox"/> 入力項目に関する質問		<input type="checkbox"/> モデル化に関する質問	
<input type="checkbox"/> 計算結果に関する質問		<input type="checkbox"/> エラー出力に関する質問	
<input type="checkbox"/> エラーでプログラムが停止している		<input type="checkbox"/> その他	
ご質問内容の詳細			

構造モデラーシリーズ

はじめにお読みくださいーインストールガイドー

2021 年 2 月 初版発行

2025 年 11 月 第 9 版発行

編 者 株式会社 構造システム

発 行 者 千葉 貴史

発 行 所 株式会社 構造システム

〒112-0014 東京都文京区関口 2-3-3 目白坂 S T ビル

〔TEL〕 03-6821-1211 〔代〕

03-6821-1311 〔本社営業本部〕

※製品の仕様や登録に関しては、本社営業部までお問い合わせください。